

令和 3 年度

## 旭川市博物館事業計画

令和 3 年 4 月

旭川市博物館

## I 事業方針

---

『旭川市社会教育基本計画』の基本目標である「郷土文化の保存・活用と郷土愛の育成」を推進していくため、旭川市博物館では、令和3年度は次の方針に基づき事業を展開する。

- 社会教育に対する市民の要望に応え、企画展、講座、体験学習、展示解説などを実施する。
- 先住民族であるアイヌの人々や明治以降の開拓者の歴史と文化の理解を深め、多様性に富んだ協調的な社会づくりに資する事業を展開する。
- 地域に根ざした調査研究と資料収集を行い、収蔵資料のデジタル化を推進しつつ、その成果を情報発信するとともに、学習普及活動に活用する。
- 学校教育と連携し、総合学習や生活科、社会科への教材の提供により、郷土の理解を深める教育の推進に努めるとともに、地域の特性に根ざした知恵と技術を守り伝え、次代を担う人材を育む。

## II 事業目的

---

### 1 教育普及

- 郷土の歴史、文化への関心を高め、知識を深めるための展示づくりや、展示内容への理解の促進を図る。
- アイヌの歴史、文化について、各種講座やイベントの実施、民間博物館等とも連携した学習プログラムの提供など、理解、啓発を図る。
- 多様な世代の人々の学習の機会を創出し、利用者各層に生涯学習の場を提供する。
- 小中学校の団体利用における学年や目的に応じた様々な教育プログラムの提供のほか、教育関係者との研修会や意見交換会の実施により、博物館の更なる利活用のための新たな学習プログラムの開発を進めるなど、学校教育との連携を図る。また、民間博物館等とも連携し、教育普及活動を進める。
- 実習生や研修生を受け入れ、積極的な人材育成を図るとともに、ボランティアや市民団体などと協力して、教育普及活動を推進する。

### 2 調査研究

- 地域の人材や技術を活用し、近隣自治体や大学・研究機関、専門家等と連携しながら、調査研究活動を行い、成果を研究報告や講演会などにより、市民へ普及・還元する。

### 3 資料収集・保管

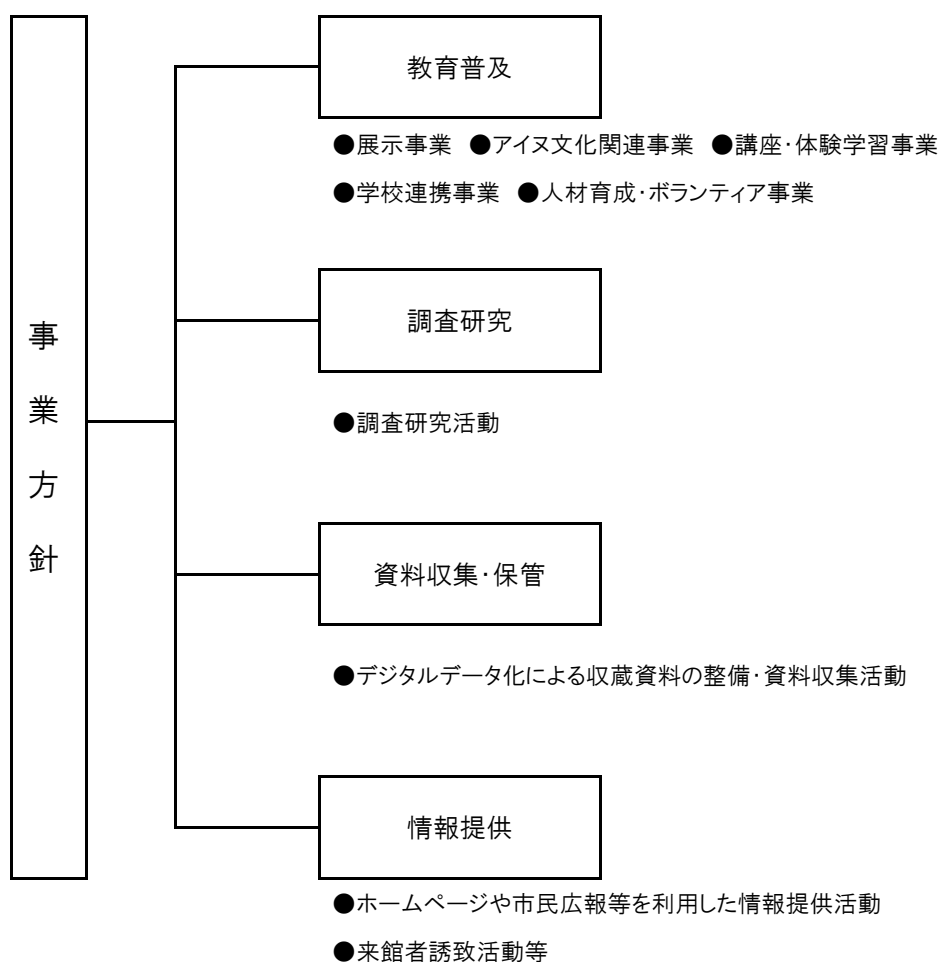
- 市民等からのレファレンスに迅速に対応できるよう引き続き収蔵資料の整備を進める。

また、旭川や上川地方を中心に道北地域の歴史・文化に関わる資料の受入れを進め、受領した資料は、燻蒸処理や登録作業を行った後、デジタルデータ化を実施するとともに、資料に付着した埃の除去や水洗い、燻蒸が終了した資料は速やかに収蔵庫へ保管する。収蔵庫内のカビや害虫を防ぐための燻蒸を計画的・定期的を実施する。

#### 4 情報提供

- ホームページやフェイスブック、市民広報、報道依頼などの積極的な活用を行う。
- 設置目的や来館者層が共通した他施設と連携しながら、小中学校の団体見学などの来館者誘致に取り組む。

令和3年度事業計画概要図



### Ⅲ 事業展開の考え方

#### 1 教育普及

##### (1) 展示事業

- 地域や収蔵資料に関する調査研究活動の成果をわかりやすく紹介する。
- 常設展示のワークシートなどの開発を進め、わかりやすく、楽しい展示づくりに取り組む。
- 展示室、時間迷路ゆきんぼでは、博物館活動や展示内容への理解促進のため、来館者の質問等に応じる。

##### (2) アイヌ文化関連事業

- アイヌの歴史や文化に関する理解の促進と振興を図るため、各種講座や年2回の大型イベントを実施する。
- 市内小中学校を会場として、アイヌ古式舞踊の披露と体験をするアイヌ民族音楽会を開催する。
- 川村カ子トアイヌ記念館と連携し、市内小中学校を対象にアイヌの歴史・文化を学ぶ学習プログラムを、学校と記念館及び博物館の送迎を含めて実施する。
- 嵐山公園の「アイヌ文化の森 伝承のコタン」やJR 旭川駅設置の「アイヌ文化情報コーナー ル・シロシ」、市内各地のアイヌ語地名表示板の管理を行う。

##### (3) 講座・体験学習事業

- 社会教育に対する市民からの要望に応じ、年代、参加目的、興味・関心に多様性を前提とした様々な教室や講座を用意し、参加者の知識や学習意欲に対応して学ぶことができる機会を提供する。
- 小中学校の長期休暇や連休の時期に合わせ、各種体験型の講座を実施し、博物館活動の普及啓発を図る。

##### (4) 学校連携事業

- 小中学校の団体利用に際して、学年や目的に応じた様々な博物館学習プログラムを用意し、総合的な学習等の授業を支援するなど、学校教育との連携を図る。
- 民間博物館等施設と連携し、郷土学習の推進を図る。
- 教育関係者と、博物館の活用促進を目的とした研修会や意見交換会を随時実施し、博物館の展示及び収蔵資料を活用した博物館学習プログラムの整備を図る。

##### (5) 人材育成・ボランティア事業

- 学芸員実習等を受け入れるとともに、大学や公的研究機関等と連携して研究活動の発表の場としての活用を図る。
- 退職校長会ボランティア等、ボランティア団体や市民団体と連携して事業運営する。

## 2 調査研究

### (1)調査研究活動(その成果の普及・還元は、「1 教育普及」で展開)

- 各種研究機関と連携を保ちながら研究活動を進め、市民の高度な知的ニーズに対応する博物館としての機能を強化し、その成果は、企画展示などに逐次反映させる。
- 上川盆地及び周辺地域など地元根ざした調査研究を実施する。

## 3 資料収集・保管

### (1)デジタルデータ化による収蔵資料の整備・資料収集活動

- 収蔵資料のデジタルデータ化を引き続き推進する。
- 史料的かつ資料的価値に基づき資料を随時受け入れる。
- 収蔵庫内のカビや害虫を防ぐために計画的・定期的に収蔵庫の燻蒸を実施する。
- 全ての資料については、「旭川市博物館資料管理マニュアル」の定めるところにより管理を徹底する。

## 4 情報提供

### (1)ホームページや市民広報等を利用した情報提供活動

- ホームページやフェイスブック等を充実させ、情報化社会の進展に対応した速報性の高い情報提供を図る。
- 事業活動の実績や研究成果などを『館報』や『研究報告』、『所蔵品目録』などの印刷物で広く紹介する。
- こうほう旭川市民や報道機関への情報提供など、様々なツールを活用して周知活動を行う。

### (2)来館者誘致活動等

- 修学旅行や見学旅行、学年・クラス単位の学校授業などの団体客誘致を進めるとともに、各種学会・会議等の誘致や受入れなど施設の有効利用に取り組む。
- 他施設と連携しながら、共催・協力事業の開催等により、小中学校団体見学など市内をはじめ、道内外各地からの来館者誘致に取り組む。

# IV 事業体系

## 1 教育普及

### (1) 展示事業

①	第 91 回企画展「アイヌ文化の動物たち（仮）」	新規
②	第 92 回企画展「旭川市博物館収蔵品展 こけし〜kokeshi（仮）」	新規

### (2) アイヌ文化関連事業

①	アイヌ文化ふれあいまつり	継続
②	アイヌ文化に親しむ日	継続

③	アイヌ民族音楽会	継続
④	アイヌ学習プログラム事業	継続
⑤	アイヌ文化関連講座（アイヌ文様刺繍、木彫り等）	継続
⑥	チセ活用ワークショップ「チセで学ぼう・チセを学ぼう」	継続
⑦	博物館連続講座「アイヌと北方諸民族（仮）」（5回）	継続
⑧	アイヌ語地名解説	継続
⑨	アイヌ語地名ツアー（2回）	継続
⑩	アイヌ語地名表示板の管理	継続
⑪	アイヌ文化の森 伝承のコタンの管理・運営	継続
⑫	アイヌ文化情報コーナー「ル・シロシ」の管理・運営	継続

### (3) 講座・体験学習事業

#### ○ 講演・講座

①	第91回企画展関連講演会「アイヌと動物（仮）」	新規
②	第92回企画展関連講演会「こけしの魅力（仮）」	新規
③	博物館講座「国見の碑解説（仮）」	新規
④	ミュージアムカレッジ ※内容未定（3回）	継続

#### ○ 体験学習・イベント

①	ゴールデンウィーク博物館体験	継続
②	博物館夏休みイベント	継続
③	博物館冬休みイベント	継続
④	博物館春休みイベント	継続
⑤	博物館体験学習講座（5回）	継続
⑥	Night Museum	継続

※ ①から⑥の中において、「まが玉作り」「ミニ土器焼き」「正月飾り作り」等の各種体験講座を実施する。

⑦	企画展関連ワークショップ「マキリ風鹿骨ペーパーナイフ作り」	新規
⑧	企画展関連ワークショップ「鹿笛作り」	新規

### (4) 学校連携事業

①	郷土学習事業	継続
②	旭川市教育研究会社会科教育研究部との連携	継続

### (5) 人材育成・ボランティア事業

①	博物館実習生の受入れ	継続
---	------------	----

②	研修生，インターンシップの受入れ	継続
③	人的ネットワーク形成と人材育成	継続
④	ボランティアとの連携	継続

## 2 調査研究

### (1) 調査研究活動（その成果の普及・還元は，「1 教育普及」で展開）

①	近現代史，生活資料の調査研究	継続
②	アイヌ史，アイヌ文化の調査研究	継続

## 3 資料収集・保管

### (1) デジタルデータ化による収蔵資料の整備・資料収集活動

①	資料の収集・受入れ・燻蒸・保管業務	継続
②	博物館収蔵資料デジタル化・データベース化	継続

## 4 情報提供

### (1) ホームページや市民広報等を利用した情報提供活動

#### ○ 情報提供

①	ホームページ及びフェイスブック，YouTube の公開・運用管理	継続
②	市民広報，報道機関への情報提供	継続

#### ○ 印刷物の作成・発行

①	館報の発行	継続
②	科学館との協働による研究報告の発行	継続
③	所蔵品目録の発行	継続
④	各種リーフレット，行事案内チラシなどの PR 印刷物の発行	継続

### (2) 来館者誘致活動等

#### ○ 団体見学の受入れ・誘致

①	学校などの団体見学の受入れ	継続
②	修学旅行などの見学の受入れ・誘致	継続
③	各種学会・会議等の団体見学の受入れ・誘致	継続
④	観光関係機関・団体と連携した市外団体や観光客の来館誘致	継続
⑤	デイサービスなどの団体見学の受入れ・誘致	継続

#### ○ 他施設・団体との連携

①	旭川市科学館や市内各公民館など他施設との連携	継続
②	道内博物館等との連携	継続
③	道北地区博物館等連絡協議会との連携	継続

